



# 平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 日東エフシー株式会社

コード番号 4033 URL <http://nittofc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 要

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 杉本 智

TEL 052-661-4381

四半期報告書提出予定日 平成21年8月6日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第3四半期	17,526	—	2,406	—	2,682	—	1,703	—
20年9月期第3四半期	15,149	5.7	1,791	35.3	2,012	23.2	1,259	34.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第3四半期	59.00	—
20年9月期第3四半期	43.42	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第3四半期	44,556	38,601	86.6	1,339.10
20年9月期	45,078	37,738	83.7	1,301.48

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 38,601百万円 20年9月期 37,738百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	8.00	—	12.00	20.00
21年9月期	—	8.00	—		
21年9月期 (予想)				8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	31.0	2,000	△21.3	2,200	△21.4	1,320	△9.5	45.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
  - ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月期第3四半期	29,201,735株	20年9月期	29,201,735株
② 期末自己株式数	21年9月期第3四半期	375,469株	20年9月期	204,889株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年9月期第3四半期	28,873,512株	20年9月期第3四半期	28,998,198株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しておりますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機に伴う同時不況により急激に悪化した景気に底打ちの兆しも見えてきましたが、雇用情勢の改善には至らず、個人消費も冷え込んだまま厳しい局面が続いております。

かかる状況のもと、主力の肥料事業におきましては、昨年秋以降に急落した輸入原料価格を反映し、製品基準価格の大幅な値下げが予定される7月を前に、販売数量は大幅に減少して計画を割り込みましたが、低価格の繰越在庫によるコスト削減効果もあり採算を維持できましたので、累計では減収増益の結果となりました。

一方、不動産等事業におきましては、経済情勢を反映して各部門とも減収を余儀なくされましたが、化学品事業では、工業用原料の輸入販売が安定的に推移して増収増益を果たしました。

これらにより、全体としては増収増益を確保し、売上高175億26百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益24億6百万円（前年同期比34.4%増）、経常利益26億82百万円（前年同期比33.3%増）、純利益17億3百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

※前年同期比増減率は参考として記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの総資産は、前連結会計年度末に比べ5億22百万円減少し445億56百万円となりました。これは主に、たな卸資産が16億59百万円、有形固定資産が2億50百万円増加したことや、有価証券が14億7百万円、現金及び預金が11億42百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ13億84百万円減少し59億54百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が9億1百万円、未払法人税等が1億92百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が11億24百万円、自己株式が78百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が1億83百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億62百万円増加し386億1百万円となりました。この結果、自己資本比率は86.6%（前連結会計年度末83.7%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により17億3百万円増加し、配当金の支払いにより5億78百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ11億24百万円増加し223億15百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11億41百万円減少し、47億38百万円（前連結会計年度末比19.4%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、9億19百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が26億94百万円ありましたが、売上債権の減少からたな卸資産の増加及び仕入債務の減少を差し引いた資金の減少が21億4百万円、法人税等の支払により13億37百万円資金の減少があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は、4億36百万円となりました。これは主に、債券等の償還及び売却による収入が79億3百万円あったことや、名古屋市中区丸の内に建設中の賃貸用オフィスビルに係る支出が5億34百万円、債券等の取得による支出が68億20百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、6億57百万円となりました。これは、配当金の支払及び自己株式の取得によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年6月末における業績につきましては、主力の肥料事業において、販売数量が低調に推移いたしましたので、売上高は計画を下回る進捗にとどまりましたが、利益面では概ね従前の採算を維持できましたので、平成20年11月14日付発表の通期予想を上回っております。

しかしながら、肥料事業におきましては、6月までの買控えの反動から、7月以降秋の需要期に向け同業他社との競争が一気に激化する中で、業績が大きく変動する可能性も見込まれますので、予測が困難なため当初の通期予想を据置きとし、今後の業績についての合理的見積が可能となりました時点で対応させていただきます。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計基準等の改正に伴う変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ69,087千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

③「リース取引に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から平成19年3月30日改正の「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第16号)を早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,738,802	5,881,779
受取手形及び売掛金	5,266,388	5,722,915
有価証券	1,885,898	3,293,648
商品及び製品	3,400,097	2,310,687
仕掛品	339,197	294,826
原材料及び貯蔵品	2,701,889	2,176,469
その他	656,585	370,333
貸倒引当金	△3,618	△2,390
流動資産合計	18,985,239	20,048,271
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,696,065	13,696,065
その他(純額)	4,906,792	4,656,624
有形固定資産合計	18,602,857	18,352,689
無形固定資産		
投資その他の資産	683,970	703,830
投資有価証券	5,210,041	4,992,087
その他	1,091,563	996,126
貸倒引当金	△17,535	△14,673
投資その他の資産合計	6,284,070	5,973,541
固定資産合計	25,570,898	25,030,061
資産合計	44,556,138	45,078,332
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,047,001	2,948,785
未払法人税等	561,041	753,778
賞与引当金	112,920	230,306
役員賞与引当金	—	32,300
その他	1,199,136	1,082,175
流動負債合計	3,920,100	5,047,346
固定負債		
退職給付引当金	53,039	56,923
役員退職慰労引当金	192,464	213,253
負ののれん	4,449	17,797
その他	1,784,750	2,004,073
固定負債合計	2,034,703	2,292,047
負債合計	5,954,803	7,339,393

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,822	9,101,232
利益剰余金	22,315,399	21,190,591
自己株式	△199,594	△121,065
株主資本合計	38,627,302	37,581,432
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△25,967	157,506
評価・換算差額等合計	△25,967	157,506
純資産合計	38,601,334	37,738,939
負債純資産合計	44,556,138	45,078,332

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
売上高	17,526,583
売上原価	13,476,448
売上総利益	4,050,135
販売費及び一般管理費	1,643,364
営業利益	2,406,770
営業外収益	
受取利息	59,179
受取配当金	28,304
負ののれん償却額	13,348
持分法による投資利益	129,127
為替差益	32,336
その他	111,039
営業外収益合計	373,334
営業外費用	
支払利息	83
デリバティブ評価損	87,918
支払補償費	6,000
その他	4,011
営業外費用合計	98,014
経常利益	2,682,090
特別利益	
固定資産売却益	2,412
投資有価証券売却益	18,036
特別利益合計	20,448
特別損失	
固定資産売却損	56
固定資産除却損	2,035
投資有価証券売却損	4,477
その他	1,062
特別損失合計	7,630
税金等調整前四半期純利益	2,694,908
法人税、住民税及び事業税	978,966
法人税等調整額	12,464
法人税等合計	991,430
四半期純利益	1,703,477

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年10月1日  
 至 平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,694,908
減価償却費	384,066
負ののれん償却額	△13,348
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,090
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△117,385
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32,300
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,884
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20,788
受取利息及び受取配当金	△87,483
支払利息	83
持分法による投資損益 (△は益)	△129,127
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13,558
売上債権の増減額 (△は増加)	456,527
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,659,200
仕入債務の増減額 (△は減少)	△901,784
前受金の増減額 (△は減少)	△6,629
その他	△208,241
小計	345,945
利息及び配当金の受取額	73,061
利息の支払額	△83
法人税等の支払額	△1,337,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	△919,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	1,000
有価証券の取得による支出	△5,579,487
有価証券の売却による収入	7,190,334
有形固定資産の取得による支出	△620,598
有形固定資産の売却による収入	4,255
投資有価証券の取得による支出	△1,241,505
投資有価証券の売却による収入	713,135
保険積立金の積立による支出	△151,915
保険積立金の払戻による収入	150,178
その他	△28,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	436,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△79,249
配当金の支払額	△578,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657,919
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,921
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,141,977
現金及び現金同等物の期首残高	5,880,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,738,802



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)

項目	肥料事業 (千円)	不動産等 事業(千円)	化学品 事業(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,699,833	1,390,782	4,435,967	17,526,583	(—)	17,526,583
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	152,377	—	152,377	(152,377)	—
計	11,699,833	1,543,160	4,435,967	17,678,960	(152,377)	17,526,583
営業利益	1,841,921	648,927	268,892	2,759,741	(352,970)	2,406,770

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分により肥料事業(化成肥料、配合肥料、ペレット肥料、液体肥料、水耕栽培専用肥料、過りん酸石灰、肥料用原料、その他肥料)、不動産等事業(オフィスビル、ビジネスホテル、倉庫・店舗・駐車場の賃貸、運輸・倉庫業)及び化学品事業(工業用原材料、その他)に分類しております。

2 「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)を適用しております。これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は「肥料事業」が69,087千円減少しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

## (1) (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
	金額
I 売上高	15,149,670
II 売上原価	11,613,659
売上総利益	3,536,010
III 販売費及び一般管理費	1,744,831
営業利益	1,791,178
IV 営業外収益	312,853
V 営業外費用	91,782
経常利益	2,012,249
VI 特別利益	2,480
VII 特別損失	19,000
税金等調整前四半期純利益	1,995,728
税金費用	736,570
四半期純利益	1,259,158

## (2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 税金等調整前四半期純利益	1,995,728
2 減価償却費	389,769
3 長期前払費用償却費	21,159
4 売上債権の増減額(増加：△)	△2,045,115
5 たな卸資産の増減額(増加：△)	△499,058
6 仕入債務の増減額(減少：△)	338,515
7 その他	△404,271
小計	△203,272
8 利息及び配当金の受取額	82,167
9 利息の支払額	△107
10 法人税等の支払額	△436,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	△558,036
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 有価証券の取得による支出	△6,192,124
2 有価証券の売却等による収入	6,991,328
3 有形固定資産の取得による支出	△90,918
4 有形固定資産の売却による収入	53,815
5 無形固定資産の取得による支出	△3,150
6 投資有価証券の取得による支出	△999,923
7 投資有価証券の売却等による収入	516,400
8 投資事業組合の分配による収入	185,425
9 その他(純額)	10,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	470,934
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 自己株式の取得による支出(純額)	△644
2 配当金の支払額	△463,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	△464,616
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△1,370
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)</b>	△553,087
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	5,895,033
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	5,341,945

## (3) セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

項目	肥料事業 (千円)	不動産等 事業(千円)	化学品 事業(千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,769,249	1,511,458	1,868,961	15,149,670	(—)	15,149,670
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	204,083	—	204,083	(204,083)	—
計	11,769,249	1,715,541	1,868,961	15,353,753	(204,083)	15,149,670
営業費用	10,482,974	994,309	1,749,312	13,226,597	131,893	13,358,491
営業利益	1,286,275	721,231	119,648	2,127,155	(335,976)	1,791,178